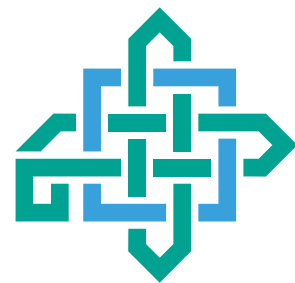


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート  
**中央会**

NEWS REPORT CHUOKAI

No.749

2018

8



女性リーダーインタビュー



官公需適格組合を訪ねて⑦  
～北広島道路維持協同組合～



ものづくり補助金活用事例紹介  
～有限会社熊谷テント製作所～

## Contents

- 01 北海道中小企業組合士会通常総会・研修会開催  
札幌地方中小企業団体事務長会創立 50 周年記念式典・祝賀会開催
- 02 女性リーダーインタビュー
- 04 官公需適格組合を訪ねて⑦  
～北広島道路維持協同組合～
- 05 業界こぼれ話（表具の話）
- 06 2018 年版 中小企業白書・小規模企業白書のあらまし
- 09 モバイルバッテリーの販売ができなくなります/  
会社の夏季休暇に年次有給休暇を組み合わせて連続休暇に
- 10 ものづくり補助金活用事例紹介  
～有限会社熊谷テント製作所～
- 12 6月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ  
中小企業基盤整備機構からのお知らせ

### 訂正とお詫び

6月号の春の叙勲・褒章受章者ご紹介のなかで、竹田良男氏（道央青果協同組合 前理事長）が黄綬褒章を受章されたとお知らせしましたが、正しくは、「藍綬褒章」でした。ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

### 本会理事・釧根支部副支部長 山口 和泉氏

入院加療中のところ、平成 30 年 7 月 12 日逝去されました。  
満 70 歳でした。心からご冥福をお祈り申し上げます。

釧路和商協同組合 理事長

釧路観光協会 理事

釧路駅西商店街振興組合 元理事長

平成 29 年 北海道産業貢献賞受賞

釧路市商店街振興組合 元理事長



## 北海道官公需適格組合協議会 通常総会開催!

6月19日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて北海道官公需適格組合協議会(山田修三会長、会員24組合)の通常総会が開催された。山田会長挨拶の後、議案審議に入り全議案満場異議なく承認された。また、任期満了に伴う役員改選では、会長に山田修三氏(情報創造事業協同組合相談役)、副会長に山田耕作氏(千歳市環境整備事業協同組合理事長)がそれぞれ再任され、新たに佐藤安幸氏(札幌市管工事業協同組合理事長)が理事、齊藤一史(恵庭まちづくり協同組合理事長)が監事に就任した。

懇親会では、各組合での取組や各業界の現状などについて情報交換が行われるなど、活発な交流が行われ、官公需適格組合制度のさらなる普及と発展を確認し、閉会した。



再任された山田会長

## 北海道中小企業組合士会 通常総会・研修会開催!

6月22日、札幌すみれホテルにおいて北海道中小企業組合士会(鈴木英弘会長、会員136人)の通常総会・研修会が開催された。総会では、鈴木会長の挨拶の後、全国中小企業組合士会連合会から表彰状及び感謝状が会員2名に対し贈呈された。その後の議事は提出された全議案が承認され、任期満了に伴う役員改選では、下記の役員が選任された。

### 【新役員体制】

会 長 鈴木英弘氏(北海道税理士協同組合事務局長) 再任  
副会長 山岡芳夫氏(札幌市管工事業協同組合事務局長) 再任  
村田京華氏(江別工業団地協同組合専務理事) 再任  
浜岡雄史氏(協同組合日専連旭川専務理事) 新任  
理 事 本田義則氏(北海道電機商業組合常務理事) 再任  
福田政弘氏(協同組合旭川ハイヤー協会理事・事務局長) 再任  
見上直人氏(石狩新港機械金属工業協同組合専務理事) 再任  
山本哲也氏(協同組合北見総合卸センター事務局長) 再任  
東海林隆弘氏(公益財団法人道央産業振興財団) 再任  
深澤晴郎氏(北海道医師協同組合事務局長) 再任  
小田切睦氏(江別管工事業協同組合課長補佐) 新任  
田村康弘氏(株式会社商工組合中央金庫札幌支店次長) 新任  
監 事 片桐崇意氏(伊達信用金庫) 再任  
今野 穂氏(札幌鉄工団地協同組合経理担当部長) 再任



36名の組合士が出席した



表彰状及び感謝状が贈呈された

引き続き開催された講習会は2部構成で、まず浜岡副会長から「クレジット事業の成長と共に」と題し、日専連の概要とクレジットシステムの変遷、今後の業界の見通しについて講演があった。

第2部は、M&Fコンサルティング株式会社 吉倉英代代表取締役から「創業支援から見える今どきの経営～コラボと支援策活用で新事業にチャレンジ!～」と題し、近年のビジネス動向や異業種連携の事例紹介、各種補助金について講演があった。

研修会終了後の懇親会も、新規加入者の自己紹介が行われるなど、終始和やかなうちに全日程を終えた。

## 札幌地方中小企業団体事務長会 創立50周年記念式典・祝賀会を開催!

7月18日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて札幌地方中小企業団体事務長会(伊藤克義会長、会員81組合)の創立50周年記念式典・祝賀会が開催された。

記念イベントの講演会では、飛騨産業株式会社 岡田賛三社長から「伝統にとらわれない家具づくりと職人育成の取組」と題し、輸入家具の台頭によって廃業寸前まで追い込まれていた同社の業績を独創的なアイデアでV字回復させるまでの道りと技術の継承、人材育成の取組について講演を受けた。

式典では、伊藤会長の式辞に続き、歴代役員9名の長年にわたる功績に対し本会会長の感謝状が贈呈された。

会場を移して開かれた祝賀会では、講師の岡田社長にも参加いただき、同社長の著書がプレゼントされる抽選会が行われるなど大いに盛り上がり、参加者は次の10年、そして1世紀に向けて活動を発展させることを誓い合った。



伊藤会長



講演する岡田社長

### 札幌地方中小企業団体事務長会 創立50周年記念講演会・記念式典



本会会長感謝状を贈呈した

## VOL.01 江別工業団地協同組合 村田京華 専務理事

このコーナーでは、会員組合の事務局や組合員企業で活躍する女性管理職の方々に取材し、リーダーとして心がけていることや感じている問題を語っていただきます。その第1回目は、江別工業団地協同組合の村田京華専務理事にお願いしました。



江別工業団地協同組合  
専務理事

### 村田 京華さん

平成6年1月に入職。一番下のお子さんが小学生になり、地元で働ける職場を探し就職されました。総務課長、事務局長代理、事務局長を経て平成28年度から専務理事として活躍されています。

### || 村田専務の業務内容を教えてください。 ||

まず組合の主な事業としては、北海道電力から仕入れた契約電力を組合員への供給する共同受電事業や、事務所のある工業会館内に設置された郵便局で郵便を扱う簡易郵便局事業、地元市民に組合員の商品を格安で販売したり、団地に親しんでもらう産直朝市や工業祭などイベントの開催などがあります。

私が行っているのはそれらの事業運営の統括、組合資産管理や中長期の組合事業計画などです。

ちなみに9月9日に開催する産直朝市では、江別の食品が大特価で売られますので、ぜひ工業会館にいらしてください。




### || 管理職を担うにあたり、日本の女性が直面する課題 ||

一番のネックは、女性であるということだと思います。組合組織は、男性管理職が当たり前という先入観のある方が多いようで、「えっ、女性が専務理事!？」とよく言われます。事務所を訪れた方に、たまたま席を離れてコピー機の前にいた私を事務員と思って話しかけられることもよくあります。

人物や仕事を確認することなく女性という先入観から判断されることがあり、そのような面でもまだまだ日本は男性主義と感じています。

### || ワークライフバランスを保つコツ ||

仕事のメリハリをつけ、残業はしない。そして立場が立場なので率先して帰ります。リフレッシュするために自分のための時間を持つこと、それと関連して趣味を持つことも大事だと考えています。お茶やお花、特に着物に関しては着付け講師の免許を取るほど好きです。



一番のネックは、  
女性であること。

### || 女性リーダーに必要なこととは何でしょうか? ||

女性だからと遠慮することはなく、自分の考え方や意見をしっかり持つことです。感情的にならず、理論を持ち冷静に物事にあたるよう努めること。保守的にならずに好奇心をもって新しいことにチャレンジする姿勢も大事です。

気配りや根回しなど細やかな配慮は、女性のほうが得意な傾向にあると思いますので、女性ならではの強みになります。

### || 働きやすい職場づくりで取り組んでいることはありますか? ||

職員数が少ない職場なので、何事もコミュニケーションを活かしています。

勤務の曜日や、定時をどう定めるかなど。育休の整備はもちろん、有休も取得率を高めるため、年間付与数を年度初めに職員に知らせ、仕事の調整のつくときに取得するよう勧めています。特に工事が無い冬場に取得することが多いです。



### || 今後の目標 ||

次の時代をつくる後継者の育成や、引き継ぐためのさらなる事業計画と見直し、新規事業の検討です。

\*おわりに

近年は、女性管理職が増えており、このコーナーで紹介するお話が働く女性にはもちろんのこと、女性職員を起用する組織の参考になればと思います。貴重なお話をありがとうございました。

# 官公需 適格組合 を訪ねて

7

## —北広島道路維持協同組合—

# BCPで培った勢いで BPへ向けた飛躍を

官公需適格組合の証明を取得している組合の中から特徴的な取組を行っている組合を紹介します。

第7回目は、道路維持業務を行っている「北広島道路維持協同組合」です。

名 称	北広島道路維持協同組合		
住 所	北広島市中央3丁目8番地4		
理 事 長	藤山 康雄	組 合 員	16人
設 立	平成元年1月11日		
電 話 番 号	011-373-6103		
組 合 員 資 格	土木工事、運送業		
受 注 事 業	除排雪業務、道路維持管理業務		



高圧洗浄機による市道維持業務(雨水桝清掃)

### 組合設立から 官公需適格組合取得まで

同組合は、「広島町道路除雪協同組合」として、平成元年1月11日に広島町(現：北広島市)の建設業、運送業を営む7社によって設立した。

当初は、除雪業務を主たる事業としていたが、平成4年に広島町が管理する河川の川底清掃と町道の補修維持作業の要請があり、これに対応するため、事業の追加と名称変更を行い、平成5年に「広島町道路維持協同組合」となった。

その後、平成6年4月、同町から組合事業を進める上で官公需適格証明の取得を助言され、証明を取得した。

### 激動の15年を振り返る

平成8年、広島町の市制施行により、組合名称を現在の「北広島道路維持協同組合」に改め、平成13年には、北広島市の除雪業務が全面委託され、平成15年には道道の除雪や維持管理にも参入した。

しかし、平成16年頃から厳しい単価設定で行っていた除雪業務が急激に増加したこともあり、平成18年までの3年間で組合員の倒産や脱退が相次ぎ、共同受注業務の遂行すら危ぶまれる状況にまで陥った。

その危機的状況を乗り越え、平成22年からは、北広島市に対し、官公需適格組合制度を強力にアピールしたほか、発注業務の適正な積算の交渉や作業状況の改善に向けた協議を繰り返したことで、平成27年度には過去最高となる8億円の事業量となった。また、同年には、道内の協同組合に先駆けてBCP(事業継続計画)を策定し、運用を開始した。

### BP(ボールパーク)へ向けた飛躍を

近年は、地元の花火大会の開催など、地域貢献等にも積極的に取り組み、地域における組合の存在感も増してきた。また、北海道日本ハムファイターズのボールパーク(BP)拠点として北広島市が候補地となったことで、組合員の士気も大いに高まっている。

平成29年10月には、9回目の官公需適格組合の証明継続を受け、今後もBP建設に伴う受注拡大など同組合のさらなる飛躍が期待される。



除雪センター(除雪出動時の管制室)



大型ロータリによる市道の除雪



## 表具の話

## 組合の紹介

北海道表具内装業協同組合は、昭和42年に道内で美術表装または内装仕上工事を行う事業者によって、前身となる北海道表装業連合会が結成されました。その後、組織の強化を図るため、昭和55年に協同組合化され、現在に至っています。

主な事業は、各種資材の共同購買のほか、内装仕上工事の共同受注、技能検定の運営、年に2回の交流事業などを行っています。

## 表具とは

表具の歴史は、1,000年以上も昔に遡り、仏教伝来で持ち込まれた経本を巻物にしていたことなどが始まりと言われており、その名残りで表装を行う職人は経師屋と呼ばれていました。日本には、表具に適した柔軟で優れた和紙があったこともあり、生活様式に合わせて日本独自の表具が発展してきました。

表具とは、紙や布で仕立てられた掛け軸や障子、屏風、ふすまなどのことで、それらを仕立てる技能のことも表具と呼びます。また、表具を仕立てることを表装と呼ぶこともあります。

その施工内容は多岐にわたり、新しく表具を仕立てることのほか、時代を経て汚れたり、破損した表具の修復、近年では、壁紙やフローリング貼りなど内装仕上工事全般を行います。表具は、一点ものが大半なため、非常に高度な技術や経験が必要となり、一人前になるには最低でも10年以上かかると言われ、後継者育成が難しく、道内の表装を行う事業者は減少する一方になっています。

## 日本特有の表具の魅力～ふすま・障子・掛け軸～

ふすまは、貼り替えができ、防音効果や吸湿・放湿効果があるため、古くから家庭の仕切り戸として広く使われてきました。洋風のドアや戸と違い、木と紙できているためとても軽く、表面が汚れたり破れてしまっても貼り替えを行うことで新品同様に使えるという特長があります。

ふすまと同じく、貼り替えができ、古くから使われてきた障子は、昔は穴が開いたら一部の紙だけ貼り替えていましたが、現在は、障子一枚分を全て貼り替えます。

障子に使われている和紙は、ガラスの窓やカーテンなどと違い、光の透過率が低いため、直射日光を防ぐことができ、夏には冷房効果を高める役割があるほか、和紙は熱の損失も減らすため、冬には暖房の効果も高まります。

掛け軸における表具の役割は、「本紙」と呼ばれる表具の対象となる書画の魅力を最大限に引き立たせることにあります。

掛軸は、室内の雰囲気に合わせてなどインテリア的な側面からデザインの検討を行ないつつ、本紙の持つ意味や内容とも合うデザインをしなければいけません。

表具の製作には、高い技術はもちろん色彩感覚やデザイン力、書画の意味に対する深い造詣が求められます。



障子の貼り替え作業

## 魅力ある業界を実現し、人手不足解消を目指す

近年、新築のマンションやアパートでは、和室がある物件はごく稀になっているほか、個人の戸建てにおいても和室は減少傾向にあります。和室や表具の技術を無くさないよう全国で表具作品展を開催するなどさまざまな取組を行っています。

業界では、人手不足が深刻化しているため、当組合では、技能検定に向けた講習会の開催など、若手職人の育成に力を入れ、技術力の底上げで業界の発展を図っています。また、今年度はホームページの大幅なりニューアルも計画中で、広く一般に向けた業界のPRにも取り組み、昔ながらの仕事も今の仕事も含めて魅力ある業界を目指し組合活動を行っていきます。

今回は、北海道表具内装業協同組合 理事長 小笠原勝美氏、副理事長 福原幹雄氏よりご寄稿いただきました。ありがとうございました。

先に、中小企業庁から「2018年版中小企業白書・小規模企業白書」が発表されましたので、その要点を掲載します。

## 2018年版 中小企業白書・小規模企業白書の特徴

- ・2018年版白書では、アンケート調査結果に併せて、生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者の事例を豊富に紹介(昨年の倍以上となる113の事例を紹介)。
- ・以下の10ポイントを中心に、中小企業・小規模事業者が生産性向上に向けたヒントを提供することを目指す実践的な白書とした。

## 1 中小企業の景況感は改善傾向にある一方、大企業との生産性格差は拡大。

- ・中小企業の経常利益は過去最高水準。景況感も改善傾向にあり、都市と地域間のばらつきも縮小。
- ・他方、依然として大企業との生産性格差は拡大。中小企業が生産性向上が急務。

図1 企業規模別の経常利益

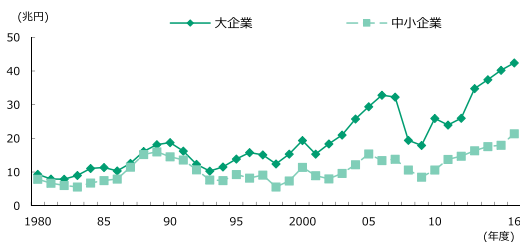


図2 地域別の中小企業の業況判断

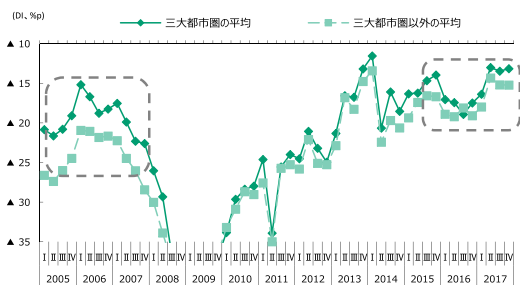


図3 企業規模別労働生産性の推移

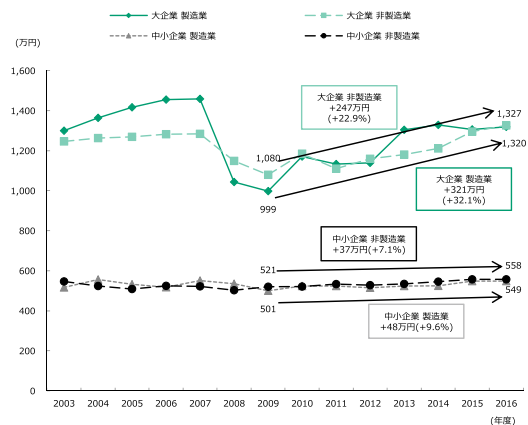


図1、図3:「法人企業統計調査年報」

(注) ここでいう大企業とは資本金10億円以上、中小企業とは資本金1億円未満の企業とする。

図2:中小企業庁・(独)中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」

(注) 1. 景況調査の業況判断DIは、前期に比べて、業況が「好転」と答えた企業の割合(%)から、「悪化」と答えた企業の割合(%)を引いたもの。

2. 三大都市圏の平均は、東京圏(東京・埼玉・千葉・神奈川)、大阪圏(大阪・京都・兵庫・奈良)、名古屋圏(愛知・岐阜・三重)の都道府県毎の業況判断DIを、三大都市圏以外の平均は上記の三大都市圏以外の都道府県の業況判断DIを、それぞれ各県の回答企業数で加重平均したものの。

## 2 未来志向型の取引慣行に向けて、下請取引は着実に改善。

- ・下請Gメンによる下請企業ヒアリングでは、全体の約25%(※)の企業で具体的な改善を確認。  
※具体的な改善があった事例を集計した割合であり、残りの75%において不適切な取引が存在しているわけではない。
- ・引き続き、未来志向型の取引慣行の実現に向けて、下請中小企業と親事業者の適正な取引を普及定着させ、賃上げできる環境の整備を図るための取組を推進。

図1 下請企業ヒアリングによる下請取引の改善状況

	改善状況
支払条件	300件以上で改善。「100%現金払い」となった事例も多数。
原価低減要請	100件以上で改善。「要請が無くなった」との事例も。
型管理	100件程度で、「金型保管コストの合理化に元請が協力」などの事例。

平成29年12月21日付報道発表資料(対象:2,040社)をもとに作成。

図2 交易条件指数の推移

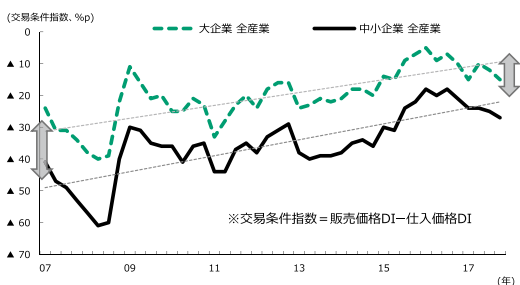


図3 取引適正化に向けた取組(世耕プラン)

### ① 業種横断的なルールの明確化・厳格な運用

- ・「不適正な原価低減活動」や「金型の保管コストの押しつけ」等の違反行為事例を、66事例から141事例に大幅に追加。
- ・親事業者と下請事業者の望ましい取引慣行として、「生産性向上等への協力」等を追加。
- ・親事業者のうち大企業は、下請代金の支払いを可能な限り現金で行う等、率先して取り組む。

### ② 業種別の自主行動計画の策定等

- ・下請ガイドライン策定業種のうち、まずは自動車等の業種に対して、サプライチェーン全体での「取引適正化」と「付加価値向上」に向けた自主的な行動計画の策定と着実な実行を要請し、フォローアップ。平成29年3月末現在、8業種21団体が策定。

### ③ 下請Gメンによる下請企業ヒアリング調査

- ・新たに下請Gメンを配置し、年間2,000件以上、下請中小企業へのヒアリングを実施し、適正取引に向けた取組に生かす。

図1:中小企業庁「下請企業ヒアリング」により作成。 図2:日本銀行「全国企業経済短期観測調査」

(注) 図2の交易条件指数とは、販売価格DIから仕入価格DIを差し引いた値。

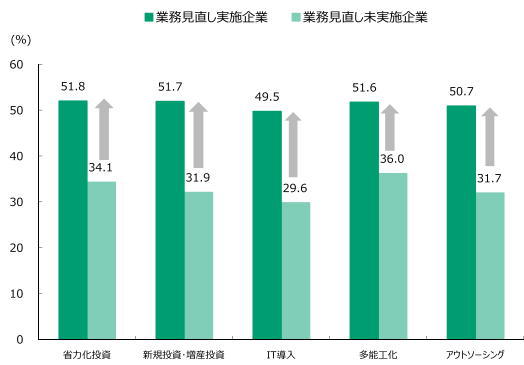
販売価格DI(仕入価格DI)は、3ヶ月前と比較して販売価格(仕入価格)が「上がった」と答えた企業の割合(%)から「下がった」と答えた企業の割合(%)を差し引いた値(%)。



### 3 IT導入等を行う上でも、業務プロセスの見直しは生産性向上の大前提。

・設備投資やIT導入などの生産性向上に向けた取組は、業務プロセスの見直しと併せて実施することで一層の効果が期待される。業務プロセスの見直しは生産性向上の大前提。

図1 業務見直しの実施有無別に見た、他の生産性向上策により労働生産性が向上した企業の割合



資料：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取組に関する調査」(2017年12月)

- (注) 1. 「省力化投資」及び「新規投資・増産投資」を実施した企業とは、直近3年間で「積極的投資」または「消極的投資」を行った企業を指す。  
 2. IT導入を実施した企業とは、アンケート上において「企業全体での総合評価」として、「ITを導入した」と回答した企業を指す。  
 3. 「多能工化」及び「アウトソーシング」を実施した企業とは、人手の過不足状況について「大いに不足」または「やや不足」と回答した企業であって、かつ「労働人材が不足」または「労働人材・中核人材とも不足」と回答した企業を集計対象としている。  
 4. 「業務見直し実施企業」とは、「業務の見える化」、「不要業務・重複業務の見直し・業務の簡素化」、「業務の標準化・マニュアル化」、「業務の細分化・業務分担の見直し」について一つ以上実施している者としている。

### 4 幅広い業種で多能工化・兼任化の取組が進展。生産性向上にも寄与。

・人手不足状況下で、多くの業種で多能工化・兼任化の取組が進展しているが、卸売業・小売業、サービス業等の非製造業において製造業並の積極的な取組が必要。

図1 業種別に見た、多能工化・兼任化の取組状況

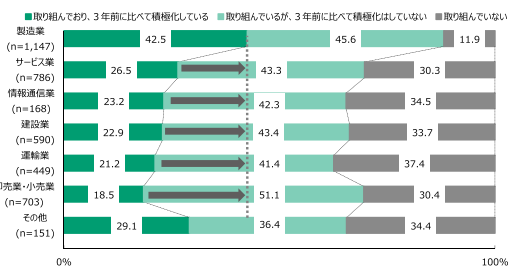


図2 多能工化・兼任化の取組状況別に見た、3年前と比べた労働生産性

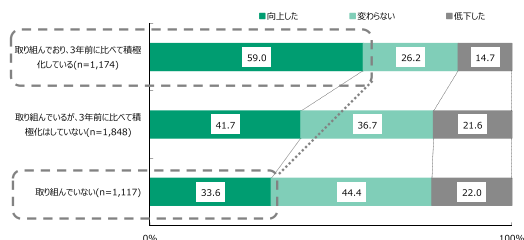


図1～2：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取組に関する調査」(2017年12月)

- (注) 1. 3年前と比べた労働生産性について、「わからない」と回答した者は除いて集計している。  
 2. 労働生産性について、「かなり向上」及び「やや向上」の回答を「向上した」とし、「やや低下」及び「かなり低下」の回答を「低下した」として集計している。

### 6 業務領域や一企業の枠を超えて連携することでITの効果は飛躍的に高まる。

・IT導入の効果を高める上では、複数の業務領域間でデータ連携を図ることが重要。  
 ・さらに、企業間でデータ連携を行うことで一層の生産性向上が期待できる。

図1 連携している業務領域の数と労働生産性

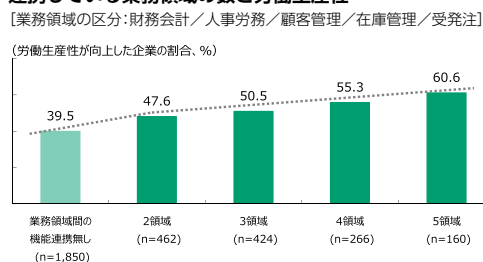


図1：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取組に関する調査」(2017年12月)

(注) 1. 「攻めのIT」とはコスト削減だけでなく売上や付加価値拡大を実現するためのIT活用をいう。

2. 「連携している」は、「同業種の企業」、「業界を超えて他業種の企業」、「グループ企業」の少なくとも1つと連携している企業である。

### 5 IT導入のきっかけとして重要になるのは、地元のITベンダーなど身近な相談相手。

・中小企業のITに関する相談相手は、地元のITメーカー・販売会社が多く、こうした主体がIT導入を働きかけていくことが重要。

図1 社外におけるITに関する相談相手

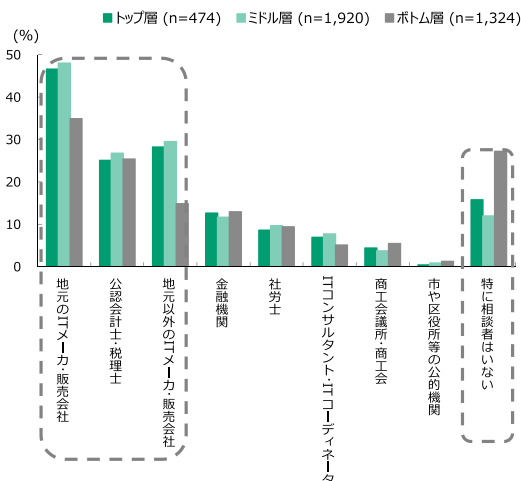


図1：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取組に関する調査」(2017年12月)

- (注) 1. ここで、トップ層とはIT導入により期待した効果が得られている層、ミドル層とはIT導入によりある程度の効果が得られている層、ボトム層とはIT導入の効果が得られていない層又はITを導入していない層としている。  
 2. 複数回答のため、合計は必ずしも100%にはならない。

図2 「攻めのIT」の実施に向けた企業間連携の状況

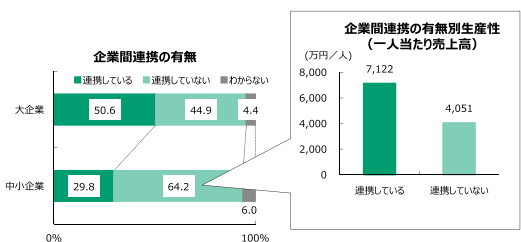


図2：経済産業省「情報処理実態基本調査」再編加工。

## 7 生産性向上のためには前向きな投資が重要。引き続き投資を促進する必要。

- ・中小企業の設備投資は、緩やかな増加傾向。
- ・足下では設備老朽化等を背景とした維持・更新投資が中心だが、生産性向上につながる前向きな投資をより一層促進していく必要。

図1 中小企業の設備投資

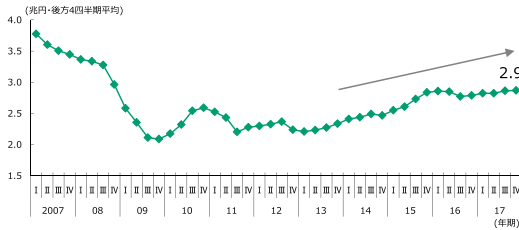


図2 中小企業の設備投資目的

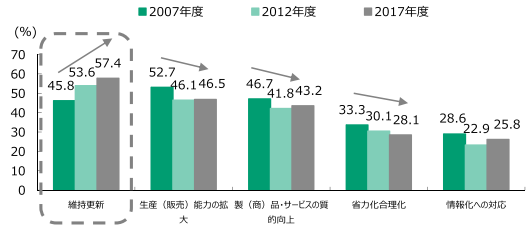


図1:財務省「法人企業統計調査季報」 図2:内閣府・財務省「法人企業景気予測調査」 (注) 2017年度の上位5項目を抜粋している。

## 8 事業承継等を背景に、中小企業のM&Aは増加し、生産性向上に寄与。今後はマッチング強化が課題。

- ・事業承継等を背景に、中小企業のM&A件数は増加基調。買い手側の企業にとっても、シナジーを発揮し、生産性を高める契機となりうる。
- ・M&Aの相手先を見つけたきっかけとしては、金融機関等の第三者からの紹介が多く、マッチング強化が今後の課題。

図1 M&A実施企業と非実施企業の労働生産性

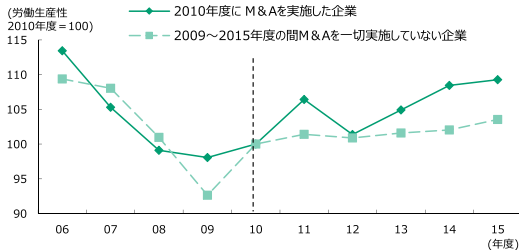


図2 M&Aの相手先を見つけたきっかけ

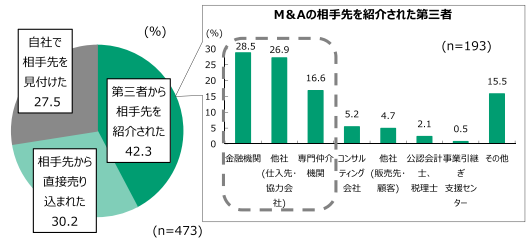


図1:経済産業省「企業活動基本調査」再編加工 (注) ここでいう企業再編行動とは、「事業譲受」、「吸収合併」、「買収による子会社増」をいう。

図2:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「成長に向けた企業間連携等に関する調査」(2017年11月)

(注) 複数回実施している者については、直近のM&Aについて回答している。

## 9 小規模事業者では経営者に業務が集中。IT導入等による経営者の業務効率化が急務。

- ・人手不足を背景に、小規模事業者では経営者に業務が集中。業務の見直しやIT利活用を進めることを通じて、間接業務の業務負担を軽減し、経営者の業務効率化を進めることが急務の課題。

図1 人手不足への対応

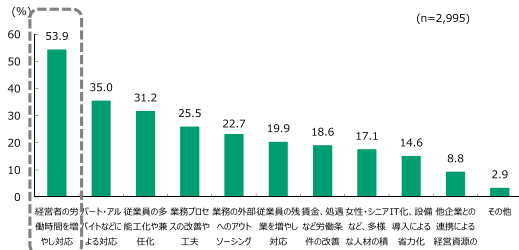


図2 経営者自身の業務時間の削減意向

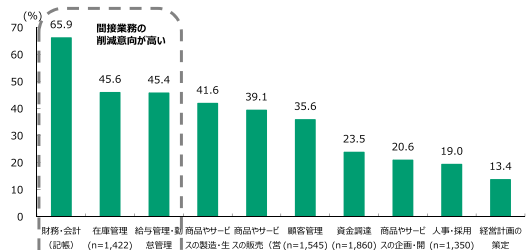


図1~2:三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「小規模事業者等の事業活動に関する調査」(2017年12月)

## 10 小規模事業者へ施策を浸透させる上では、支援機関の役割が重要。

- ・支援機関による伴走型支援や支援機関同士の連携によって、小規模事業者が必要とする施策をスムーズに届けることが可能に。

### 【事例】出水商工会議所 (鹿児島県)

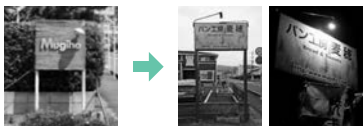
- ▶出水商工会議所は、持続化補助金を採択された事業者による事例発表会を3年連続で開催。地域の事業者が補助金を活用する動機づかになっている。
- ▶また、経産省の補助金のみならず厚労省の助成金等も幅広く案内している。

### ↓ 支援

### 【事例】有限会社パン工房妻穂 (鹿児島県出水市)

#### 商工会議所の支援の下、売上向上を実現した事業者

- ▶従業員3名、資本金300万円のパン屋。
- ▶売上減少を商工会議所に相談。持続化補助金を活用した看板の入替えを提案され、大きく背の高い看板を設置。
- ▶認知度が高まり、売上が年300万円増となった。看板設置費用は約24万円。(うち16万円の補助)



### 【事例】福岡県よろず支援拠点

#### テレビ電話システムによって、遠方の事業者にも専門性の高い相談員による支援を提供しているよろず支援拠点

- ▶飲食店経営者やTV制作会社ディレクターなど多様な専門性をもつ相談員を要するよろず支援拠点。
- ▶2017年11月から、スカイプ等のテレビ電話システムによる遠隔相談を導入。各地の商工会議所等に窓口を設置し、県内24ヶ所でテレビ電話相談が可能に。費用もタブレット端末等で約2万円弱と安価。
- ▶片道3時間かけて相談にきていた事業者や、これまで利用を躊躇していた事業者が、専門性の高い相談員から気軽に支援を受けられるようになった。
- ▶「テレビ電話相談は、お互いの表情がわかるため、電話相談に比べてコミュニケーションの質は劇的に向上する」とチーフコーディネーターの佐野氏は語る。
- ▶今後は、博多から遠方の市町村すべてに、テレビ電話相談窓口を設置していく考えだ。



テレビ電話相談の様子

経済産業省北海道経済産業局からのお知らせです

## モバイルバッテリーの販売が出来なくなります (電気用品安全法) ～余裕を持ってご相談ください 経過措置期間2019.1.31まで～

経済産業省では、平成30年2月1日付けで、近年事故が多発している「ポータブルリチウムイオン蓄電池 (いわゆるモバイルバッテリー)」を電気用品安全法の規制対象としました。

経過措置期間終了後の、平成31年2月1日からは、技術基準等を満たしていない当該製品の製造・輸入及び一切の販売 (在庫品含め) が出来なくなります。

### 〈新たに規制対象となる製品 (以下の条件全てに該当する製品)〉

- ◆主たる用途が電子機器類の外付け電源として用いられるもの。
- ◆リチウムイオン蓄電池 (リチウムポリマー電池を含む) が組み込まれた、ポータブルリチウムイオン蓄電池。
- ◆内蔵する単電池1個当たりの体積エネルギー密度が400Wh/L 以上の製品。

### 〈対応が必要となる者〉

対象となる製品の「製造者」「輸入者」「販売者」です。

製造又は輸入事業者は、単に書類の提出だけでなく、技術基準への適合確認や完成品の全数検査などが必要です。販売にも制限規定があるので、対象製品を販売する事業者も注意が必要です。

手続や事業者の義務等、詳細は北海道経済産業局のウェブサイトをご覧ください。

【URL】<http://www.hkd.meti.go.jp/hokih/mobilebattery/index.htm>



(経済産業省北海道経済産業局 製品安全室)  
北海道札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎4階

TEL/(代表)011-709-2311 (内2612)

厚生労働省北海道労働局からのお知らせです

## 仕事休もっ化計画 始動!

### 会社の夏季休暇に年休をプラスして連続休暇を取得しよう。



#### 会社の夏季休暇に年次有給休暇を組み合わせると連続休暇に!

週休2日制の会社で、8月13日(月)～15日(水)が夏季休暇(お盆休み)の場合には5連休となります。16日(木)と17日(金)に年次有給休暇をプラスすると9連休となります。

暑い夏、海に山に、花火に夏祭りに、休暇を取って人生を充実させませんか。



# 安全環境に配慮した蓄光素材を用いたクッション材の試作開発

第30回目は、「有限会社熊谷テント製作所」(平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金)の取組について紹介します。

## 会社の概要

有限会社熊谷テント製作所は、昭和35年に小樽市で水産関係のテント加工や炭鉱向けの土木資材を製作する企業として創立。現在は、炭鉱の閉山やトラック輸送による物流の拡大など、時代の変化に伴い、主にトラックのシートや公共事業向けの土木用シートの製作を行っています。

近年は、クッション材にテント生地を縫い付けて耐久性を高めた保護材の生産も行い、全国のスポーツ施設などの柱や手すりにも用いられ、その安全性が高く評価されています。

それ以外にも、テント生地を使ったバックやクッション、ペット用の服など、ユニークな製品の開発にも積極的に取り組むなど、お客様本位をモットーに時代のトレンドを捉えたものづくりを続けています。



テント生地を使ったペット服

## ものづくり補助金申請の経緯

テント生地は、高周波ウェルダージという機械で圧力をかけることで生地同士を高熱で溶かし、つなぎ

合わせる「溶着」という技術で加工します。溶着は、糸で縫い合わせたり、接着剤で貼り合わせるのに比べ、縫い目や縫い代、隙間がないため、気密性・防水性を損なうことなく、テント生地をつなぎ合わせるすることができます。

同社が従来使用していた高周波ウェルダージは、大型のため、細かい作業が難しいほか、溶着作業を2人以上で行う必要があり、生産効率を高められずにいました。また、作業員の熟練度が低いとうまく溶着できず、不良品の発生や指を挟むなどの事故につながる可能性が高い状況にありました。

そこで、小型の高周波ウェルダージを導入することで、生産性向上はもとより、従来できなかった細かな溶着作業による新製品の試作を行うため、ものづくり補助金を活用しました。



導入した小型の高周波ウェルダージ

## 誰でも使える設備で人材をフル活用

導入した小型の高周波ウェルダージは、1人の作業員で簡単に扱うことができるようになったため、作業効率が向上したほか、不良品の減少にもつながりました。

# 有限会社熊谷テント製作所

代表取締役 熊谷 嘉行

〒047-0047

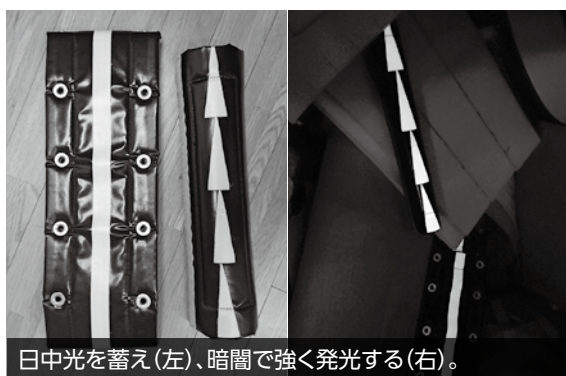
小樽市祝津2丁目379

TEL 0134-25-3232 FAX 0134-25-3234

HP <http://www.kumagai-tent.co.jp>

また、小型になったことで、手元の視認性が向上し、作業員の事故のリスクを軽減することができました。

熟練者でなくても溶着作業ができるようになったことで、パートタイマーの活用など工場内の人員配置の最適化を実現し、労働時間の削減など大きな効果を得ることができました。



日中光を蓄え(左)、暗闇で強く発光する(右)。

## 光るクッション保護材で販路拡大に挑む

近年、地震や大雨などの自然災害による被害が増加していることに伴い、防災・避難グッズの需要が高まっています。そこで、同社のクッション保護材に蓄光機能を備えたテント生地を使用した避難誘導表示用品の開発とブラッシュアップを考えていましたが、従来の設備では、蓄光素材の溶着などの細かい作業ができず、製品化のための試作に取り組みずにはいられませんでした。

小型の高周波ウェルダを導入したことで、従来はできなかった細かな溶着作業も行えるようになり、保護材への蓄光生地の溶着が可能になりました。

試作した保護材は、暗闇で2時間ほど光り続けるため、災害の発生で停電になった場合にも手すりなど



に取り付けた保護材が光ることで目印になり、避難時に危険が伴う階段でも位置や傾斜の角度が視認できるなど、安全な避難経路の確保につながります。

また、災害への備えだけでなく、高齢者施設などに設置することで、夜間の歩行時における事故防止にもなり、利用者の安全・安心を確保することができます。



暗闇で危険な階段も手すりの位置がわかれば安全に

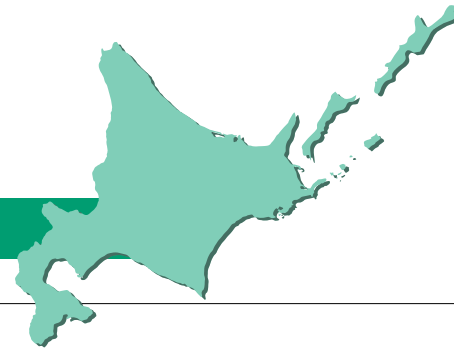
## おわりに

熊谷嘉行代表取締役は、「年々、テントの需要は減少傾向にあり、それは、テント業界の知名度の低くさも一因になっていると思います」と業界の衰退について話していましたが、さらに「ただ、製造業は、作ったものが目に見えるから面白い。これからもテント生地を使った様々な製品を開発し、広く一般の方々にもテントシート業界を知ってもらいたいです」と意欲を示され、業界全体の発展を目指して日々奮闘しています。

テントの新しい時代のニーズを掘り起こし続ける同社のさまざまな取組は、道内テント業界の道しるべになるだろうと思いました。

# 6月の道内景況

情報連絡員レポート



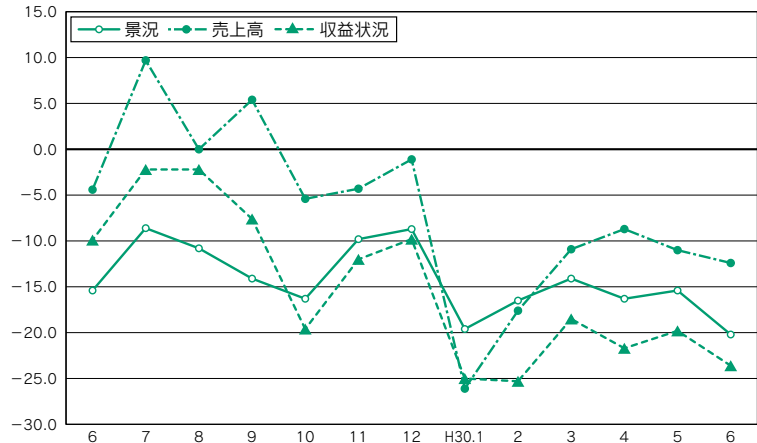
主要DI値がそろって悪化 低迷続く

## 概況

主要DI値の推移では、「景況」「売上高」「収益状況」すべての項目で悪化し、前年同月を下回る数値となった。

業種別に見た前月との比較では、製造業では「売上高」で大幅に改善したが、「景況」「資金繰り」が大幅に悪化した。非製造業では「雇用人員」で若干改善したが、それ以外のすべての項目で悪化した。

主要DI値の推移



## 景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	5月	6月	前月比	5月	6月	前月比	5月	6月	前月比
業界の景況	△15.4	△20.2	△4.8 ↓	△9.1	△21.2	△12.1 ↓	△19.0	△19.6	△0.7 ↓
売上高	△11.0	△12.4	△1.4 ↓	△9.1	3.0	12.1 ↑	△12.1	△21.4	△9.4 ↓
収益状況	△19.8	△23.6	△3.8 ↓	△15.2	△18.2	△3.0 ↓	△22.4	△26.8	△4.4 ↓
販売価格	7.7	3.4	△4.3 ↓	9.1	6.1	△3.0 ↓	6.9	1.8	△5.1 ↓
取引条件	△6.6	△5.6	1.0 ↑	△6.1	△3.0	3.0 ↑	△6.9	△7.1	△0.2 ↓
資金繰り	△2.2	△5.6	△3.4 ↓	0.0	△6.1	△6.1 ↓	△3.4	△5.4	△1.9 ↓
雇用人員	△13.2	△13.5	△0.3 ↓	△9.1	△12.1	△3.0 ↓	△15.5	△14.3	1.2 ↑

(凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下



**天気図の見方** 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(D・I値)をもとに作成。その基準は上記のとおりである。

## 製造業

- ・原材料価格（すり身）が高止まりしているが、小売価格に転嫁することは難しく、したがって収益状況と業界の景況は悪化している。（水産食料品/全道）
- ・各業界の値上げのなか、麺業界は燃料の高騰、人手不足、原材料の値上げがひびいて利益が低下し苦勞している。（めん類/全道）
- ・1月～4月の累計出荷量で、全国と比較すると道内の動きが悪い。原材料の価格が上昇しているが、価格転嫁も難しく、経営環境は厳しいものがある。（味噌・醤油/全道）
- ・6月の売上高は道内記録的な雨続きで、小売店の客数減少、イベントの中止・縮小などにより予想より減少したようだが、個人消費の堅調から客単価の上昇で昨年並みに落ち着いた。（飲料/全道）
- ・製材市況は、カラマツは保合～強含み。エゾ・トドマツは保合～強保合。原木市況は、カラマツは保合。エゾ・トドマツは保合～強含み。カラマツ原木は、一部の地域で回復の兆しはあるが、不足感は依然として解消されていない。エゾ・トドマツは原木不足が長期化している。（一般製材/全道）
- ・製材受注は途切れず入ってくるが、原木入荷がやはり未だに悪い。必要な長さ、太さ、数量が全然確保できていない状況。（一般製材/幕別）
- ・十勝地域では災害関係工事による需要が続いており、10月頃まで続く予定。（窯業・土石製品製造業/全道・砂利）

- ・6月度の出荷数量、売上高については、特需を含めた路盤用、上下水道工事などで前年対比増加した。また、物件受注は近年になく好調である。（窯業・土石製品製造業/札幌・砕石）
- ・自動車は普通。鋳鋼品はやや良い。水道資材はやや悪い。建設機械は良い。農業機械・一般鋳物は良い。マンホール、上下水道管はやや悪いが、工作機械、建設系は引き続き好調である。副資材は中国の輸出規制を背景に高値で上昇している。地方では人員不足が顕著である。（鉄鋳鋼/全道）
- ・会員事業所の業況  
修繕船の受注が好調で7月、8月は人員不足が予想され、他社に出張している作業員を呼び対応、9月以降の修繕船は受注量の低迷で、残業が規制され収入減が続くと予想される。
- ・造船業界の状況  
労働力不足の中で人材確保に苦慮している、年齢構成などもあって熟練工の大量退職などで技能伝承が進んでいないのが現状。（金属製品/室蘭）
- ・昨年度と比較すると、すべてにおいてほぼ横ばいを維持。ほとんどの企業で昨年度を下回らないよう努力しているとのことだった。雇用において、受注生産数に季節変動がある企業では、余剰人員を雇用する余裕がないので、常に人手不足とのこと。（金属機械工作/江別）

## 非製造業（卸・小売・商店街・サービス業）

- ・輸入雑貨、事務機器等は売上増加傾向にあるが、医療機器・空調機器・紙類等で売上が減少、扱品目によりバラつきが大きくなっている。  
靴履物ではスニーカー類が好調、天候不順で雨用の商品も伸びているが、一般の紳士・婦人靴は低迷している。運賃コストの上昇には物流の効率化により対応している。（各種商品/札幌）
- ・最近の天候や気温で、農作物の生育に多少の影響が出ると思われる。（各種商品/帯広）
- ・売り上げは前年割れが続いている。これに加え、ガソリン価格が高止まりで物流コスト増加があり、収益面では厳しい状況となっている。天候要因や季節催事の影響も大きいとされ、流通菓子はやや足踏み状態にある。（菓子/全道）
- ・やや売上は改善されたが全体的にはほぼ横ばいである。総合衣料品、時計・貴金属の高額商品、スポーツ・趣味関連、医療関連が売上を伸ばした。ガソリン価格の高騰もあり生活関連（燃料）が上昇した。前年同月より1件あたりの単価が上昇した業種が増えているが、売上は依然低調である。（各種商品/札幌）
- ・家電量販店の全面改装セールが牽引となり、家電系の売上全般が伸びた。衣料品では大型ショッピングモールの売上が伸びたがその他の店舗は減少している。収益においては、セキュリティ強化で設備投資した減価償却費の増加と融資落込みによる収入の減少で昨年より悪化した。（各種商品/旭川）
- ・全国的に異常な天気、農業や漁業など毎日の食卓に影響が出るか不安。（各種商品/小樽）
- ・6月取扱高は、前年比101%の状況。今月は天候が悪く、野菜農家は苦戦が続いている。また廃業が続いており、商店街の空き店舗が増え始めた。これからの観光客増加に期待したい。（各種商品/苫小牧）
- ・6月の各組合員の状況について  
5月と比べると売上では上向いたとの声が多くあった。しかしながら、全国的にも景況感が改善しているとの報道があるが、創根地区全体ではやはり厳しい状況が続いているとの声が多く聞かれた。  
例日専連釧路の6月の取扱高について  
全体的に、若干前年を上回る取扱高となった。部門別では5月前年を大きく下回る取扱高となったカード部門が、前年を上回り回復傾向となった。マイカーローン部門、キャッシング部門は前年を下回る取扱高となり、厳しい状況が続いている。（各種商品/釧路）
- ・6月は札幌もよさこいに神宮祭と、観光客が増え売り上げも良い月だった。（各種食品/札幌）
- ・6月は天候不順がかなり影響している。雨天だと自転車の外出もないので修理

- の件数も激減。4月は保険が附带されたTSマーク点検が伸びたが、その後動きが止まっている。（自転車・自動車/全道）
- ・売上高対前年同月比5%、卵等の日用品及びコーヒー等の嗜好品の売れ行きが好調に推移した。（野菜・果実/札幌）
- ・今月は、6月としては低温の日が続いた影響もあるのか、市場の賑わいもあまりみられなかった。日曜営業は少しずつ定着してきたように感じた。（鮮魚/釧路）
- ・6月の販売・収益状況等を見ると、原油価格が引き続き高値基調で推移していることなどをを受け、卸売価格と販売価格に予想以上のかい離があり、また、消費者の節約基調は一層顕著となっており、市況を悪化させる種々要因も解消されないまま販売量も大幅に落ち込むなど、依然厳しい経営環境が続いている。特に、遠出を含めた旅行等、消費者の需要増を見込む販売業者も多かったが、これまで同様に消費意欲は停滞傾向にあり、燃料油や油外販売に好影響を与える要素も見受けられなかった。（燃料/全道）
- ・6月の道内家電販売は猛暑に支えられた昨年とは異なり天候不順により需要が低迷。  
エアコンは昨年に続く需要に支えられ出足は順調だったがその後、気温が上がらず本年分の引き合いは鈍く、昨年が好調だっただけに不調感も強い。（電気機械器具/全道）
- ・5月後半から小売も上向きの様子。6月も対前年比並みで推移している。リースの取扱件数が増えている。（中古自動車/札幌）
- ・藤丸百貨店の5月売上高は、3億9,900万円（前年同月比4.8%減）。ゴルフデューク中の催事が不調。共通駐車券の利用は、前年比96.9%、買物共通バス券の利用は、前年比67.9%に減少。（帯広市/帯広）
- ・札幌で55年続いた浴場が諸事情で廃業。（公衆浴場/全道）
- ・大手企業を中心に、AIやIoT分野への投資が急拡大している。製造業での工程管理や生産進捗を一元管理するIoT関連やサプライチェーンの最適化のためのシステム開発、そして、金融機関などで必要なブロックチェーン技術へのシステム開発投資の動きが活発化して、道内のシステム受託開発会社へ相変わらずの開発案件の需要が増加している。しかし、絶対的な人手不足や対応できる高度技術者が限られていることもあって、単金上昇機運が高まっているものの、残念ながら期待通りにはビジネスの取り込みができていないのが現状である。（ソフトウェア/全道）
- ・6月の宿泊入込数は約27,925人（-2,868）昨年度の91%。道内観光客・道外観光客とも減少しているが、海外観光客は好調。（旅館/首更）

## 非製造業（建設・運輸業）

- ・6月の業況は若干上昇したが、実益に反映されてないところが実情であり、資材価格等々の高騰も影響しているようだ。工事物件も比較的增加傾向であるが大型工事が少ない感も否めない。従って工事量の増加に伴い更に労働力に関しては相変わらず不足している。（電気工事/全道）
- ・このところ材料費の高騰、工事時期の集中により人繰りが厳しいなどの課題を抱えている。（左官工事/全道）
- ・組合員の業況  
6月発注の公共事業及び民間工事も適度にあることから、上半期の受注機会は前年並みと見込んでいる。  
問題点  
市の補正予算が議決され、本格的な各種事業が行われることとなるが、国の交付金事業の配分が落ち込んでいることから、大きな期待は持てない状況にある。特に土木事業の受注機会が減少することが予想される。  
地域の実情  
昨年度からの継続工事が施工されている。新規事業の見通しが立たず、先行き不安要素の多いなか、雇用の確保や資金繰りに苦勞しそうだ。（管工事/名寄）
- ・来年度以降の問題になるが、タクシー業界が貨物運搬も出来るように国土交通

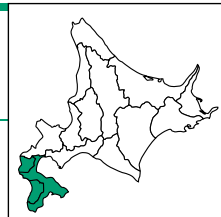
- 省へ働きをかけていて近い将来に具体化されそうである。  
軽運送業界にとっては少なからず影響があると考えている。（一般貨物自動車運送/全道）
- ・建設業は忙しいようで、それに伴う輸送は動いている。（一般貨物自動車運送/小樽）
- ・（荷動きについて）  
馬鈴薯は6月も前年以上の出荷量となった。保管量は月末までにはほぼなくなる状況。軟弱野菜の出荷量が徐々に増加している。生育状況も現在のところ順調の模様。  
一般カーゴについては、6月は道内発が鈍化した。本州からの到着は例年並み。域内輸送も一般カーゴと同様の状況にある。気温の上下が飲料等の輸送に影響を及ぼしている。その他の貨物も天候等に左右されている模様。（一般貨物自動車運送/石狩）
- ・売上高は前年同月比3.2%減少  
乗務員数は前年同月比6.1%減少  
5月分チケット取扱高は前年同月比6.0%減少（一般乗用旅客/旭川）

# 支部だより



## 道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内  
駐在職員／越川事務所長・廣木主事



### はこだて花と緑のフェスティバル2018

6月9、10日の2日間、函館市大門地区のはこだてグリーンプラザで、「はこだて花と緑のフェスティバル2018」が開催されました。

会場には、色とりどりのフラワーアレンジメントが飾られ、フラワーマーケットや飲食物の移動販売、キッズエリアのほか、音楽ステージや日光さる軍団の公演など各種イベントも行われ、来場者を大いに楽しませていました。

このイベントは、函館生花商協同組合(星井英人理事長、組合員28人)が立ち上げ、今年で25回目を迎えました。規模が拡大した今も、主催である花と緑のフェスティバル実行委員会の委員長は函館



会場入口のフラワーアーチ

生花商協同組合の星井理事長が務めています。組合員が「花き日持ち品質管理認証制度」

を取得したことをきっかけにここ数年は物販にも力を入れており、星井理事長は「花って保つんだね、と思ってもらえたら」と話していました。多くの人に気軽に手にとってもらえるよう、価格も安価に設定しているそうです。

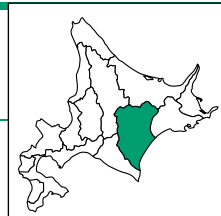
イベントは、来年も同じ会場で開催予定のことです。花に興味がない方も楽しめるプログラムが用意されており、気軽に来場することができます。これをきっかけに花へ目を向けてみるのはいかがでしょうか。



今年のテーマは「胡蝶蘭」

## 十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内  
駐在職員／戸沼事務所長・鎌田主任



### 第71回おびひろ平原まつり開催

8月13日～16日の4日間、十勝・帯広の一大イベントである「第71回おびひろ平原まつり」(帯広のまつり推進委員会主催)が開催されます。

昭和22年に「平和まつり」として始まった「おびひろ平原まつり」は、昨年70周年を迎え3日間で約20万人近くが来場する道東最大級かつ歴史ある夏まつりです。

まつり初日の夜には、広大な十勝平野を開拓した先人たちと北の大地の恵みに感謝し、五穀豊穡、子孫繁栄を願い、男女100名ずつが3mを超える神輿を担ぐ「夢降夜(ゆめふるや)」が開催されます。夢降夜では、観客が小麦の穂を投げ入れる「黄金穂投げ入れ」と「夢



平原まつり

パン撒き」が目玉となっており、特に夢パン撒きは、西暦の数だけパンを撒くという一風変わったアトラクションで人気を博しています。

ほかにも、平原通(帯広平原通商



夢降夜(ゆめふるや)

店街振興組合)や広小路(帯広広小路商店街振興組合)では、全道各地から太鼓演奏チームが一堂に会し、迫力ある激しい太鼓の競演が楽しめる「平原・太鼓まつり」や工夫を凝らしたコスチュームで踊る「おびひろ盆おどり」、そのほか大道芸、ピアガーデンなど多彩な催しが繰り広げられ、帯広の夏を締めくくります。

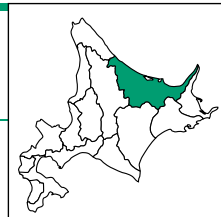
詳細は、帯広のまつり推進委員会(帯広観光コンベンション協会)まで <http://obikan.jp/>





## 網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内  
駐在職員/津川事務所長・増田主任



### Sea級グルメ全国大会が紋別で開催されます。

8月25、26日、紋別市海洋公園で、「第11回Sea級グルメ全国大会inもんべつ」が開催されます。

このイベントは、国土交通省が地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するために登録した全国117(平成30年7月16日時点)の「みなとオアシス」のうちの1ヶ所で、毎年開催されているもので、今年は紋別が会場となりました。

全国各地の港で水揚げされた海産物などを使ったみなとオアシス自慢のSea級グルメを味わうことができるほか、各種ステージイベントも行われます。



竹内代表とホタテみそ焼きうどん

地元紋別市からは、紋別産のホタテを使った『ホタテみそ焼きうどん』が登場します。

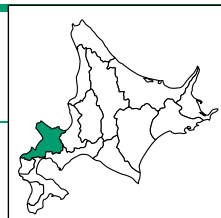
「みなとオアシスもんべつ」の竹内珠己代表は、「このイベントの開催は、港湾都市・紋別が全国の皆さまと情報交換、親交を深める絶好のチャンス。ぜひ多くの方にお越しいただきたい」と話していました。



Sea級グルメ全国大会 in もんべつ  
開催日:平成30年8月25日(土)・26日(日)  
ところ:もんべつ市海洋公園(入場無料)  
<https://www.mombetsu-minato-oasis.com/>

## 後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内  
担当/連携支援部 佐々木主任



### 小樽アニメパーティー2018が開催されます。

9月1、2日の2日間、サンモール一番街商店街など小樽市内の4商店街を主な会場として、第5回目となる「小樽アニメパーティー2018」が開催されます。

商店街の空き店舗を利用して行われるこのイベントは、買い物客を取り込んで商店街のにぎわいを作り出し、地域活性化を図ることを目的に実施されています。観光客も数多く集まるため、小樽市における人気イベントの一つにもなっています。

普段はなかなか目にすることができない痛車(車体にマンガやアニメに登場するキャラクターなどを描いた自動車)やプラモデルが数多く展示され、毎回大変



「痛車」の展示

な盛り上がりを見せています。

また、展示だけではなく、アニメキャラのコスプレイヤーも数多く集まり、各種抽選会も行われるなど、バラエティ豊かな内容となっています。

歴史的建造物が数多く残り、ノスタルジックな風景が特徴の小樽市とは違った魅力があるイベントとなっていますので、小樽市へお越しになり、会場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。



毎年多くの来場者で賑わう

イベントの詳細等につきましては、下記ホームページをご確認下さい。 <http://otaru-anime.com/>

## 中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。  
詳細は、中小企業大学校旭川校（TEL：0166-65-1200）までお気軽にお問い合わせ下さい。

### コースNo. 17 成果が出る提案営業の実践法

9月6日（木）～7日（金）  
10月4日（木）～5日（金）

延べ4日間

受講料 35,000円（税込） 対象者 管理者・  
新任管理者（候補者）

#### 研修のねらい

本研修では、企業が営業活動を行う上で、顧客のニーズや問題に対する解決策を提示しながらモノ・サービスを提供していく「提案営業」の手法を実践的に学びます。

#### カリキュラム概要

- ◆提案営業の基本的な考え方・必要性
- ◆顧客のニーズの引き出し方
- ◆提案営業の活動プランの振り返り（演習）
- ◆見直し後の提案書のプレゼンテーション（演習）

#### 講師

株式会社コスモ経営 代表取締役社長  
大間 清浩氏

### コースNo. 18 管理者のための マネジメント力強化講座

10月10日（水）～12日（金）  
11月7日（水）～9日（金）

延べ6日間

受講料 58,000円（税込） 対象者 管理者・  
新任管理者（候補者）

#### 研修のねらい

本研修では、管理者・リーダーに求められる役割を理解し、組織、業務、部下を主体的かつ効果的にマネジメントできる総合的な能力を身につけることを目指します。

#### カリキュラム概要

- ◆管理者の役割とマネジメント
- ◆マネジメントとリーダーシップ
- ◆メンバーの信頼を高めるコミュニケーション
- ◆メンバーを成長させるコーチングとファシリテーション

#### 講師

S D Sネットワーク 代表 渡辺 章二氏  
株式会社キャラウィット代表取締役 中小企業診断士  
上岡 実弥子氏

### コースNo. 19 管理者養成講座 キャリアアップ編

10月16日（火）～19日（金）

受講料 38,000円（税込） 対象者 管理者・  
新任管理者（候補者）

#### 研修のねらい

本研修では、豊富な事例や演習・グループディスカッションを通じて、外部環境の変化を敏感に感じ取り、それに対応した経営方針や経営戦略を実行する上で必要となる管理者・リーダーとしての役割を理解したうえで、適切に遂行するための知識をベースとして、その役割を実践できるようになることを目的とします。

#### カリキュラム概要

- ◆管理者・リーダーに求められる役割・能力
- ◆実践的マネジメントスキル
- ◆管理者・リーダーとして成長するための行動計画

#### 講師

有限会社石田コンサルタントオフィス 代表取締役  
石田 邦雄氏

### コースNo. 20 利益向上のための コストダウンの進め方

10月24日（水）～26日（金）

受講料 31,000円（税込） 対象者 管理者・  
新任管理者（候補者）

#### 研修のねらい

本研修では、製造現場をモデル化した教材を使い、原価計算とコストダウンのポイントを学び、自社のコストダウン活動を改善し、利益を向上させるための実践力を高めることを目的とします。

#### カリキュラム概要

- ◆企業活動と原価計算
- ◆コストダウンの進め方
- ◆コストダウン実践（演習）
- ◆自社におけるコストダウン実践のポイント

#### 講師

堀口ビジネスコンサルティング 代表  
堀口 敬氏

講座内容詳細は、ホームページからもご覧いただけます。

中小 旭川

検索

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小機構 北海道

中小企業大学校 旭川校

経営者にも  
退職金を!

# 小規模企業共済制度



**ポイント①** 常時使用する従業員が20名以下  
(商業・サービス業では5名以下)の個人事業主、  
個人事業主の共同経営者(2名まで)  
及び会社の役員の方が加入できます。

**ポイント②** 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 掛金は毎月1,000円~70,000円(500円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額所得控除、受取りは「退職所得扱い」(一括受取)または「公的年金等の雑所得扱い」(分割受取)となります。

**ポイント③** 事業資金の貸付け・災害時のサポートもあります!

- 事業資金等の貸付制度が利用できます(担保・保証人不要)。
- 地震・台風、火災等の災害時にも貸付けが受けられます。



全国加入者  
約30万人の  
実績!

# 経営セーフティ共済制度



**ポイント①** 中小企業で、引き続き1年以上事業を行っている方が加入できます。

- 取引先事業者が倒産して売掛金債権等が回収困難となった時に貸付けが受けられます。
- 取引先との商取引の事実確認だけで、迅速に貸付けが受けられます。

**ポイント②** 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 月額5,000円~200,000円(5,000円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額「損金(法人)」または「必要経費(個人事業)」に算入できます。

**ポイント③** 最高8,000万円まで貸付けが受けられます。

- 掛金総額10倍の範囲内で、回収困難となった売掛金債権等の額
- 貸付条件は「無担保・無保証人」「無利子」※ただし、貸付けを受けた場合、貸付額の10分の1の額が、積立てた掛金から控除されます。

**ポイント④** 40ヶ月以上掛けていれば、

- それ以降掛金を掛けなくても、共済金の貸付けは受けられますので安心です。
- 解約しても共済金の貸付けを受けていなければ積立てた掛金の全額が戻ります。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

## 北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目  
プレスト1-7 3階

TEL / 011-231-1919  
FAX / 011-271-1109

本制度は、法律に基づき独立行政法人  
中小企業基盤整備機構が運営しています。

(独) 中小企業基盤整備機構  
共済相談室

TEL 050-5541-7171

# 明日を創る 中小企業の ベストパートナーへ。

目には見えない大きな力で、私たちの暮らしを支え、日本の未来を変えてゆく。

中小企業は、モノづくりの国のいちばんの誇りです。

商工中金は、これからもずっと、中小企業専門の金融機関として  
長年培った「心」と「技」に磨きをかけて、日本の中小企業をサポートしつづけます。

## 中小企業と、情熱と挑戦をともに。

札幌支店 札幌市中央区北2条西3-1-20 TEL 011-241-7231

函館支店 函館市若松町3-6 TEL 0138-23-5621

帯広支店 帯広市西三条南6-20-1 TEL 0155-23-3185

旭川支店 旭川市五条通9-1703-81 TEL 0166-26-2181

釧路営業所 釧路市大町1-1-1 TEL 0154-42-0671

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

### 北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/平成30年8月1日(毎月1日発行)

\*この機関誌は、誰もが読みやすい  
ユニバーサルデザインフォントと  
環境にやさしい植物油インキと再  
生紙を使用しています。

UD  
FONT

VEGETABLE  
OIL INK

150

2018年は北海道150年  
Hokkaido's 150th Anniversary